

### ビル火災消火避難救助訓練

去る9月7日、総合防災訓練のひとつとして行われたビル火災消火避難救助訓練(本町通り商店街)

# 市報

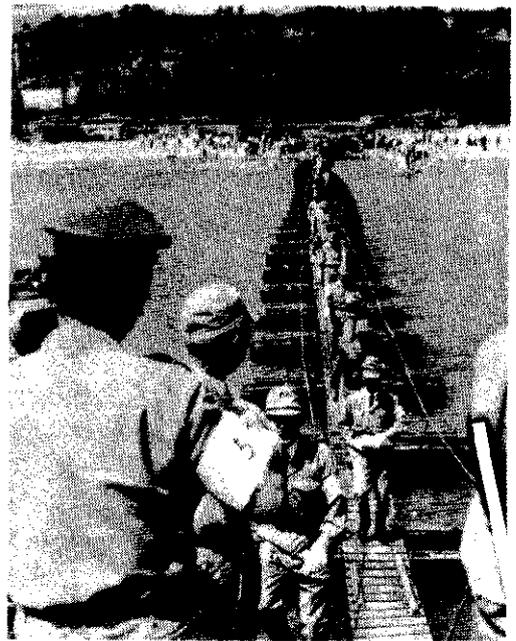
# とおがまち

# 9/10

September

□239号□

編集発行 / 十日町市役所(電話代7-3111)毎月10日 / 昭和32年6月5日第3種郵便物認可(1部6円)



陸上自衛隊による架橋(軽浮橋架設)訓練  
信濃川対岸へ向けて134位の浮橋がつくられ、

### 新潟県 十日町地区 総合防災訓練を実施

例年、各地で地震、火災、水害、地すべり、台風などの自然災害で尊い人命が奪われていま、その未然防止活動とともに、発生後の対応が重要です。



市災害対策本部設置訓練……市役所  
総監に災害報告する池田助役



十日町市婦人会も炊出し訓練に参加  
……十高(グラウンド)

### 実施した主な訓練項目

中魚沼地方本部設置訓練、市災害対策本部設置訓練、ビル火災消火避難救助訓練、電力、電

そこで、市では、去る九月七日、県と共催でつぎの災害想定のもとに、関係機関一体とした大がかりな訓練を実施しました。災害想定「九月七日午前七時半、新潟県南部の魚沼地方に大きな地震が発生、震源地に最も近い十日町市では、震度六を記録した。このため、中魚沼地方一帯に大きな被害が発生し、十日町市では、山くずれ、道路の亀裂、陥没あるいは、家屋が倒壊し、多数の死傷者をだした。また鉄道、電話、電力、水道施設に甚大な被害が発生した」

### わが家の防災対策

話施設復旧、高圧ガス漏洩防備、防疫、臨時給水施設設置、給水・炊出し、被害状況偵察、医療救助救助等の訓練、初階消火訓練、列車、バス接触事故避難救助訓練、堰堤放流通信、油火災消火、水難救助、架橋、水防訓練、土砂くずれ防止・救助、山林火災消火訓練、警備訓練、避難訓練。

去る九月七日の総合防災訓練を見学された方も多数おられると思います。この防災訓練は、市民のみならず、災害についての認識を深め、これに対処する心構えをふだんから準備していただきたいというネライも含まれています。

九月は台風シーズンです。これらの自然災害に備え、対策をたてましょう。災害は自分の力で未然に防ぐこともできます。



市役所自衛消防隊救護班も活躍  
……市役所

そのためには、日頃からわが家の防災対策として、気象を知り、地盤を知り、避難の場所を知ることです。

### 気象を知る

天気予報、台風、大雨情報などの気象情報をよく聞く。

### 地盤を知る

地すべりは雨のやんだ後、三日後に発生することが多く、ガケトなどの家は特に注意が必要。

### 避難を知る

避難は早すぎるにこしたことはありません。日頃から避難する道順や場所をきめておくことも必要です。懐中電灯、トランジスタラジオ、食糧、貴重品、救急医療品などを必ず持出せるように準備しておく。台風などに備え、家のまわりの点検を。

### 火災に注意

市内の建物火災は、51年8月



山林火災消火訓練  
……市民スキー場

現在十件に達しました。これは昨年同期より二件の増となっています。市民みんなが火の元点検に心がけ、恐ろしい火災を防ぎましょう。



波間 幸三  
(市消防団長)

「災害は忘れに頃にやってくる。使い古された言葉ですが、戒めとして非常に大切な言葉だと思えます。明治三十三年、町なみのほとんどを焼失した「十日町の大火」から七十六年を経過し、当時の惨状を体験した人は数少なく「忘れられた頃」になりました。九月七日実施された総合防災訓練を契機に、平常時における防火態勢はもとより、特に大地震の際の防火、消火対策に全市民から取り組んでいただきたいと思えます。」



泡放射砲の威力を発揮  
油火炎消火訓練(信濃川付近)



# 後に生きがいを

9月15日は敬老の日です。長い間、社会に貢献された老人の健康と福祉を高め、老人に対しいたわりと感謝をあらわすと共に、老人自らがその生活の向上に努めるために設けられたものです。

## おじいさんの幸せを願って

六十歳以上の老人が現在市内に何人おられるかご存知ですか。全部で七千二百二十一人、全人口の約十四パーセントです。これは、昨年にくらべ、百四十六人の増となっております。

このように、その率は年々増大してきています。九月十五日は敬老の日。さて今回は、老人福祉対策の一部をご紹介します。今、市が取り組んでいるのは題して「生きがい対策」。

愛の手をさしのげるだけでなく、老人の生きがいづくりは大切なこと。五百七十五万円の予算で「老人生きがい対策推進事業」を計画しました。この事業を効果的に進めるには、老人自身の積極的な参加のほか、地域

住民の方々のご理解とご協力をいただかなければなりません。

### ワーカーム施設整備事業

老人の教養を高めながら、能力を生かした生きがいを創造し、孤独を疎外し地域住民との交流を深める場所を整備する。

### 老人向屋外軽作業用具整備事業

健康と社会奉仕の精神を涵養するため、公園等の除草、遊具等の雪がこいその他の軽作業を行う。

### 楽焼作業用具整備事業

屋内趣味活動として、老人の創意工夫と、自作の楽しみを味わう。

### 老人健康楽草園整備事業

スキー場を利用し楽草園をつくり、収穫の喜びと社会に役立つことを知る。

### 老人生きがい教室開催事業

木工彫、組ひも等の用具を整備し、それぞれの教室で創意工夫と自作の楽しみを味わう。

### 老人スポーツ教室開催事業

老人スポーツや民謡、各種ゲーム等の教室を開き、機能回復や健康増進、老化の防止をはかる。

### 老人大学講座開催事業

教養の向上と社会性に順応するため、各種講演講座を開く。

### 老人交通安全教室開催事業

老人の交通事故率が高いため、交通のきまりを守り、自ら事故防止対策の推進をはかる。

### 老人生きがい対策推進協議会運営事業

生きがい対策の円滑な運営をはかるため、推進協議会をつくる。

## 市の老人対策

老人福祉のため、やらなければならぬことは、たくさんあります。限られた財源のなか、現在、市が、行っている老人対策は...

### 六十五歳になると

扶養者となり、市民税も免除されます。ただし、一定額以上の所得がある場合、免除されません。

### 老人健康診査の対象となります

六十五歳以上のひとり暮らし老人及び寝たきり老人に医療費助成及び見舞金支給。

### 特殊寝台の貸与

障害者に対し、老人家庭奉仕員二名が、一週間に一〜二回身のまわりの世話をします。

### 七十歳になると

敬老の日までに、市内に六か月以上住んでいる七十歳以上の方に敬老祝金をさしあげます。

### 七十歳以上の老人に医療費助成

...

■年額十四万四千円(十月から十六万二千円)の老齢福祉年金が支給されます。

### 老人大学講座のお知らせ

生きがい対策事業の一環として、来る九月十七日午後一時三十分より、市民会館において講座が開かれます。講師は、十日町市ロータリークラブの協力を得て、長野県長野市の社会指導家であられる、九十三歳の荒木茂平先生を招へいしての大講演です。大勢のご参加をおまちしています。

### 老人ホームの入所方法

老人の身寄りがなくて、世話する人がいないとか、老人のからだがおとろえて、いつも世話しなければならぬとか、家庭ではどうにもならないと言うことがあります。このような時、老人のお世話するのが老人ホームです。相談は、市役所福祉事務所または、地区民生委員におたずねください。

15日	敬老祝金品贈呈(民生委員)
17日	敬老会(市民体育館)
21日	老人大学講座(市民会館)
27日	老人生きがい対策推進協議会(市民会館)
28日	老人社会奉仕員奉仕活動(市民会館)
30日	老人家庭奉仕員、相談員(市民会館)



「静」心を見つめるとき……茶道教室 (毎週月曜：午後7時)

# 若者の城—勤労青少年ホーム

## 勤労青少年ホームの場に

昭和四十三年二月オープンした勤労青少年ホーム(島田館長・学校町地内)は、青少年のいこいの場として現在毎日数十人の若者が利用しています。

### 目的

働く青少年が、余暇をより有意義に過ごしていただくための「いこいと教養の広場」であり、明日への意欲向上のための施設です。健康で明るい青少年を育成するため、グループ活動、レクリエーションの指導、生活相談など行います。

### 利用できる人

市内に在勤、在住する二十五歳以下の勤労青少年で、登録して利用証を受ければ無料で利用できます。ホーム利用希望者は、お気軽に勤労青少年ホーム(七十八九一八番)へお申し込みください。

### 休館日

第一・二・四・五金曜日、及び第一・二・三・四・五金曜日と国民の祝日、年末年始。



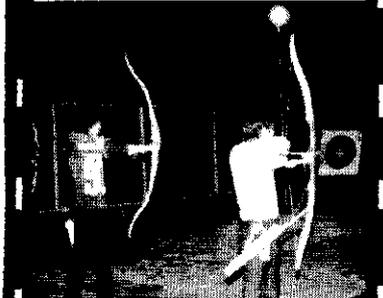
味は最高よ……料理教室



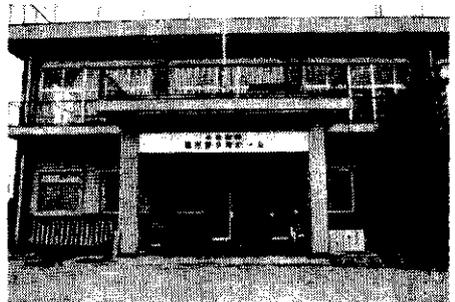
花の美しさに魅せられて……華道教室



創る楽しさ……木彫教室



△屋上では……アーチェリーが マネーもいっぱい  
▽社交ダンスクラブ



卓球クラブ：県下青少年ホーム大会で例年上位賞の同クラブは、ことしも九月十九日の大会をめざして猛練習

## 楽しい行事がいっぱい

青少年ホームでは、キャンプ、ハイキング、スキー、クリスマスパーティー、映画会、文化祭、ホーム交歓会、卓球大会、海水浴、ゲーム、レクリエーション大会等、楽しみながら友達がでさるよう、たくさん行事が計画されています。

グループ活動は、卓球、社交ダンス、茶道、写真、ドライブクラブ等があり、いつでも自由に入れます。また、ことしは、アーチェリー、華道、指人形、ハムクラブが誕生しました。あなたも新しいクラブをつくり、ホームを利用してください。

### 勤労青少年ホームの行事案内

- 9月12日：わかいしよの運動会に参加
- 9月19日：県下青少年ホームスポーツ交流会(於：新発田市)
- 10月：秋のハイキング
- 中越ブロック青少年ホーム文化交流会
- エチケツト教室(冠婚葬祭のマナー)・映画鑑賞会
- 11月：ホーム祭、社交ダンス講習会、楽しい年賀状のつくり方教室
- 12月：老人ホーム慰問、社交ダンス講習会、年忘れのつどい

### 相談

仕事のこと、友達や家族のこと、恋人のこと。どんなことでも気軽に相談できます。もちろん秘密は固く守ります。

# 郷土資料館用資料の収集にご協力ください

市は、失われ行く文化財や、特色ある郷土資料を保存し、後世に伝え、併せて市民の学習に役立てるため、郷土資料館の建設を予定していますが、現在その資料を収集しています。

- 期間 九月初め～十一月末まで
- 収集したい資料
  - 織物関係(縮製品、羊積み道具、いざり機用具、古い絹織物製品、機織用具……等)
  - 養蚕関係(桑つみ道具、まぶし、蚕かご……等)
  - 民具(生産・生活用具……等)
  - 古い記録や文書
  - 写真、風俗画、絵図その他

## 市職員を募集

昭和五十一年四月一日採用予定の市職員をつぎのとおり募集します。

### 採用予定人員

- 初級(一般事務男子)二名程度
- 初級(一般事務女子)二名程度
- 受験資格
  - 高卒(明年三月卒業見込者を含む)で、昭和二十九年四月二日以降に生まれた者。
  - 試験の期日等
    - 昭和五十一年十月二十三日
    - (土)市役所で行います(時間等詳細については申し込み者に通知します)。
    - 申し込み手続
      - 昭和五十一年九月十六日から九月二十日午後五時までに市役所総務課または十日町公共職業安定所へつぎの書類を提出して申し込みください。なお、①、②によらず、全国高等学校統一用紙によって申し込みすることもできます。



名ヶ山トンネル貫通式  
…8月24日、名ヶ山部落の真下地点で

## 名ヶ山トンネルが貫通

去る8月24日、国道253号線の名ヶ山トンネルの導坑が貫通し、現地(名ヶ山部落の真下地点)で喜びの貫通式が行われました。同トンネルは、長さ1098m、口員6mで、総工費は約20億円。

完成予定は、昭和53年度を目標に工事を進めています。なお、犬伏(1号～4号)トンネル工事も進み、昭和55年11月には全線開通する予定です。

## 児童手当制度をご存知ですか

児童手当は、日本国内に住所のある日本国民が、つぎの要件に該当する場合、支給されます。

- 18歳未満の児童を3人以上養育しており、そのうち1人以上が義務教育終了前の児童であること。
- 児童手当の額は3人以上の児童のうち、出生順にかぞえて3人目以降である義務教育終了前の児童1人につき月額5千円です。

## 児童扶養手当制度のお知らせ

児童の母、または児童の母以外の者が、つぎの児童を養育するときは、その母または、その養育者に対し、児童扶養手当を支給します。

- 父母が婚姻を解消した児童
- 父が死亡した児童
- 父の生死が明らかでない児童

なお、児童手当、児童扶養手当制度とも所得制限があります。くわしいことは、市社会福祉事務所へお問い合わせください。

## 赤い羽根共同募金にご協力を

毎年実施している共同募金運動に、心からのご協力をいただきありがとうございます。

今年も10月1日より年末までの3カ月間、民間の自主的運動として全国一斉に実施されますが、本市の目標額は310万6千円です。

募金は、嘱託員、民生委員や各種団体に奉仕者としてご協力を依頼して実施します。みなさんのあたたかいご協力をお願いします。

**なつメロ歌謡チャリティショウ**  
を開催

共同募金会では、つぎのとおり「なつメロ歌謡チャリティショウ」を開催します。

現在、各団体の奉仕者等のご協力により入場券を発売していますので、多数のみなさんのご協力をお願いします。

日時 十月一日(金)午後六時半～九時

場所 市民体育館

出演者 なつメロ愛好会

## 千手宮中取水口放流のお知らせ

千手発電所宮中取水口からつぎのとおり放流しますので、信濃川下流等ではご注意ください。なお、放流する際は、警報用サイレン・スピーカーを順次吹鳴します。

- 九月十五日午前10時～午後三時
- 九月十八日午前11時から十九日午後八時まで
- 九月二十三日午前10時から二十四日午前零時
- 九月二十六日午前10時から午後五時。



十日町大火、豪雪、町並など懐かしい昔の写真がいっぱい(信濃川発電所長)

## 明治から昭和への写真展

### フォート雪だるまが展示

写真クラブ「フォート雪だるま」(酒井通一会長)は、去る8月26・27日の諏訪大祭にあわせ、明治から昭和への写真展を開きました。同クラブは、昨年「市民の顔百人展」を開き好評だったことから、ことしも市民のために豪雪や風俗、大火の跡、当時の家など80年間の十日町のうつりかわりを集め、日本生命ビルに展示しました。訪れた大ぜいの老人や若者たちは、懐かしい十日町のすがたに見入っていました。同クラブは郷土資料館用に同写真の寄贈を考えています。

## 川治地区公民館は、地区民を地区書きつけ講座を開始

川治地区公民館は、地区民を対象につぎのとおり書きつけ講座を計画しました。希望者は、九月十九日までに

- 川治地区公民館(電話二二二二三番)へお申し込みください。
- 期間 九月～十月(十回)
- 学習日 毎週木曜日(ただし第一回は九月二十一日午後七時半開講)午後七時半～九時半
- 場所 同公民館
- 定員 二十人

# 交通事故防止運動にご協力を

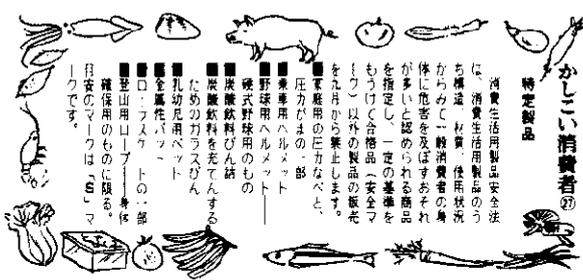
ことしも九月二十一日から、つぎのことを重点に秋の全国交通安全運動が実施されます。

■歩行者(特に子どもと老人)及び自転車利用者の事故防止

■シートベルト着用の推進

最近、市内では子どもと老人の交通事故が増える傾向にあります。去る七月二十一日から八月二十日まで実施された夏の交通事故防止運動期間中も別表のとおり死傷事故が発生、負傷者十六人中六人が子どもの事故となつています。

歩行者特に子どもと老人の交通安全と、運転者の安全を重点に市民ぐるみで交通事故防止運動にご協力ください。



## おいしい消費者の

特定製品

消費生活用製品安全法は、消費生活用製品のうち構造、材質、使用状況からみて、消費者の身体に危害を及ぼすおそれが多いと認められる商品

- 圧力鍋の部
- 専用ヘルメットの野球場用ヘルメット
- 硬式野球用のもの
- 炭酸飲料を充てんするためのガラスびん
- 乳幼児用ベットの安全性能
- ロースターの一部
- 登山用クローブの一部
- 確保のものに該当する
- 日安のマークは「E」マークです。

## 夏の交通事故防止運動期間中の事故状況

年度	期間	件数	死亡	負傷
50	7/21~8/20	10件	2人	10人
51	〃	16件	1人	16人
		+60%	-50%	+60%

## 胃の検診を

胃がんで死ぬ人は一年間に四万九千人位です。つまり十二分間に一人の割合で死んでいます。もし、胃がんなつても、早期胃がんのうちなら手術すれば、百分助かります。そのためにも胃の検診をう

# 九月のうた

巨頭、思っていること、感していることを詩や俳句、川柳にまとめてみませんか。この欄に発表の場を設けました。企画財政課企画広報係(電話七三二二二番へ)としご投稿してください。



近藤 勇 (下条二丁目)

短歌  
我が開く大越山の農林道  
人のとだえて馬藤の花

## 施設見学会を実施しています

市では、市の行政を市民のみなさんに、目と耳をとおして知っていただくことにより、市政に対する理解と認識を深めてもらうため、つぎのとおりマイクロバスによる施設見学会を実施しています。

参加した婦人たちは、台所に直接関係するごみ焼却炉や、スポーツ・レク広場、西小学校など発展する市の施設を直接自分の眼で、ひとつひとつ確かめていました。

施設見学会は、二十人位のグループ、団体を対象に行つていきます。参加希望の団体、グループは、市役所企画財政課(電話七三二二二番・内線三三九)へご相談ください。(ことしは、十

参加者は、ごみはこうして処理されます」と係員の説明にうなずいていました。  
8月22日(日)十日町市川西町衛生施設組合で



## 建設大臣から感謝状

土市地区道路美化促進会(土市地区道路美化促進会(土

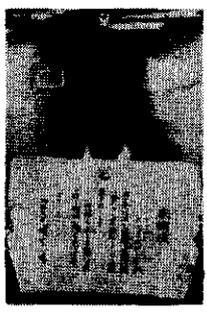
ます。今後とも歌を生みだすことと努力したいと思ひます。

## 野上 実 (高島)

ふるさとはいいなお盆の舊地の灯よ  
夢があり幻があり城ヶ丘  
大寶蓮三千年の跼坐解かせ  
氣紛れに當つた事もないクイズ  
どこやらで何やら知れず割り切れず  
快脚に割り込んで来る救急車  
醒めやらぬ意識を呼んで夢惑う

村誠作代表・百八十人)は、毎月三回(五日、十五日、二十五日)早朝五時半から、同市内の国道の清掃と春、秋の側溝のどぶさらいを十年ほど前から実施してきました。

このほど、道路を守る月間にあたり、建設大臣から道路美化清掃の功績が認められ、去る八月三十一日、県庁で、同大臣からの感謝状を伝達されました。同感謝状は県下で初めてのもの。



## 寄付ありがとう

社会福祉事業へ  
親和クラブ(新座)四万一千五百円  
大井田青年の会二万円  
関芳夏祭り実行委員会五千円  
匿名(合計)七千九百九十円  
根津春雄(稻荷町二)香典返し五万円。

## 国民生活センターで懸賞文を募集

国民生活センターでは、つぎのとおり懸賞文を募集します。ふるってご応募ください。  
テーマ……くらしを見直す  
原稿……四百字詰原稿用紙十枚前後とし、末尾に応募者の氏名、住所、職業、年齢、電話番号を明記のこと。  
締切り……昭和五十一年十月十

五日。宛先……国民生活センター(〒一〇八東京都港区高輪三丁十三ノ二十二)

## 上町青年会が老人ホームを慰問

上町青年会(石田正信会長の俄若衆一行二十人は、去る八月二十六日、同俄出演の関本ジョウ六人と一緒に養護老人ホーム「妻有荘」を慰問しました。この行事は十五年前から続いているもので、この日を楽しみにしていた老人たちは、俄の出演に大喜び。お祭り気分を味わっていました。



## レジャーを楽しむよいマナー運動にご協力を

県内各地は、釣愛好者に絶好の場所があり、連日釣人であふっています。しかし、釣人のマナーが悪いため、白根市のように住民から苦情がでているところもあります。  
市民の方も、レジャーを楽しむよいマナー運動にご協力ください。